

これで安心！

インフラ点検のエキスパートを養成します

今後、急速に老朽化が進む社会資本ストックに対し、計画的に点検・診断することが施設管理者に求められますが、これからの維持管理と点検に不安を感じてはいませんか？

国土交通省ではこうした課題に対し、確実な維持管理を行うため、**各分野に応じた実務的な点検の適切な実施・評価を行う自治体の点検エキスパートを養成します。**

■実践力を養成するカリキュラム

・フィールドワークなど、維持管理の実務面に重点を置いたカリキュラム。

■点検実務に基づいた全国統一テキスト

・国土技術政策総合研究所など各分野を代表する研究機関が監修した全国統一テキストを使用。

■多彩な実習フィールド

・国土交通省が管理する多彩な現場を活用し、実用性の高いフィールドワークを実施。



■対象者

・国、都道府県、市町村における施設の維持管理に係る実務担当職員

■各分野別研修一覧（予定）

名称(仮称)	対象施設	研修日数	研修時期	研修場所
道路構造物管理実務者(橋梁初級Ⅰ)研修 ※土工含む	道路(橋梁)	5日間	9/1~9/5	中国地方整備局 中国技術事務所 (広島県広島市安芸区 船越南2-8-1)
道路構造物管理実務者(橋梁初級Ⅱ)研修	道路(橋梁)	5日間程度	12月	
道路構造物管理実務者(トンネル初級)研修	道路(トンネル)	3日間程度	11月	
河川管理実務者研修	河川(堤防等)	4日間程度	12月	

注)研修の内容・実施時期等については今後の状況により変更となる場合があります。

詳しい内容が決まりました、整備局のホームページでお知らせします。

⇒整備局Topページ ⇒企業・自治体向け情報 ⇒自治体を対象にした研修

(http://www.cgr.mlit.go.jp/ukeire_kensyu/index.html)

<問い合わせ先>

中国地方整備局 企画部 企画課 教習係

TEL : 082-221-9231

Ver6.30

道路構造物管理実務者（橋梁初級Ⅰ）研修

期間：平成26年9月1日(月)～9月5日(金)

場所：国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所
(広島市安芸区船越南2-8-1)

対象者：国、都道府県、市町村における施設の維持管理に係る
実務担当職員

道路構造物管理実務者（橋梁初級Ⅰ）研修カリキュラム(案)

区分	カリキュラム項目	内容
橋梁	橋梁概論	橋梁の現状、構造の基礎的知識等
	橋梁の維持管理	道路橋の維持管理の現状、技術基準等
	補修・補強の基本	橋梁の損傷事例、全般的な補修・補強の考え方等
	各部材における補修・補強	部材ごとの損傷事例、補修・補強の考え方や事例等
	点検制度	橋を中心とした構造物の現在の点検制度（法体系・技術基準等）
	橋梁の点検・診断	点検基準・点検要領・点検技術等
附属物	附属物の点検・診断	点検基準・点検要領・点検技術等
土工	土工構造物の現状と補修・補強の基本	土工構造物の種別の損傷事例、補修・補強事例等
	土工構造物の点検・診断	点検基準・点検要領・点検技術等
現場実習	現場実習 (点検の現場実習・体験)	実習施設における点検、現場見学等

※カリキュラムについては変更になる場合があります。

申し込みについて

お申し込みは各県の研修窓口へお願いします。

お問い合わせ先

中国地方整備局 企画部 企画課 教習係
TEL：082-221-9231